

人事委員会事務局

30年度の部局運営にあたって

大阪府人事委員会は、住民福祉の増進（住民サービスの向上）に資する組織体制を構築するために、人材の確保、育成を通じ、個々の職員が能力を最大限発揮できることを目指しています。大阪府の組織はどうあるべきか、そこで働く職員が能力を最大限発揮するために必要なことは何かを見据え検討を進めます。

そのため、今年度は、次の項目について重点的に取り組みます。

（給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。）

⇒ 【テーマ1】人事制度の課題に対する研究・検討の実施と時代に対応したあるべき姿の提示

⇒ 【テーマ2】あるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

（職員の任用に関すること。）

⇒ 【テーマ3】優秀な職員の採用に向けた採用試験の適切な実施・検証と必要な改善、戦略的広報の展開

具体的には、組織活力や職員のやる気・やりがい向上等の観点を踏まえて、時代に対応したあるべき人事・給与制度を構築するための調査・研究に取り組むとともに、「採用戦略」で位置づけた人物像に適う優秀な職員の採用に向け、採用試験の適切な実施・検証と必要な改善に向けて取り組みます。

このような人事委員会の取組み等を積極的に発信し、人事行政に対する府民の理解を深めていきます。

人事委員会の施策概要と30年度の主な取組み

人事行政に関する専門的・中立的機関である人事委員会は、地方公務員法等の趣旨を踏まえ、公正かつ能率的な人事行政を推進する役割を担っており、職員の採用試験の実施、職員の給与等に関する勧告、職員からの審査請求や措置要求の審査などを行っています。

人事制度の課題に対する研究・検討の実施と時代に対応したあるべき姿の提示

時代に対応した人事制度構築のための研究・検討、提示

あるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

組織活力向上に資するあるべき給与制度の構築に向けた調査・研究

優秀な職員の採用に向けた採用試験の適切な実施・検証と必要な改善、戦略的広報の展開

採用試験の適切な実施・検証と必要な改善

より戦略的な広報活動の推進